

CORPORATE GOVERNANCE

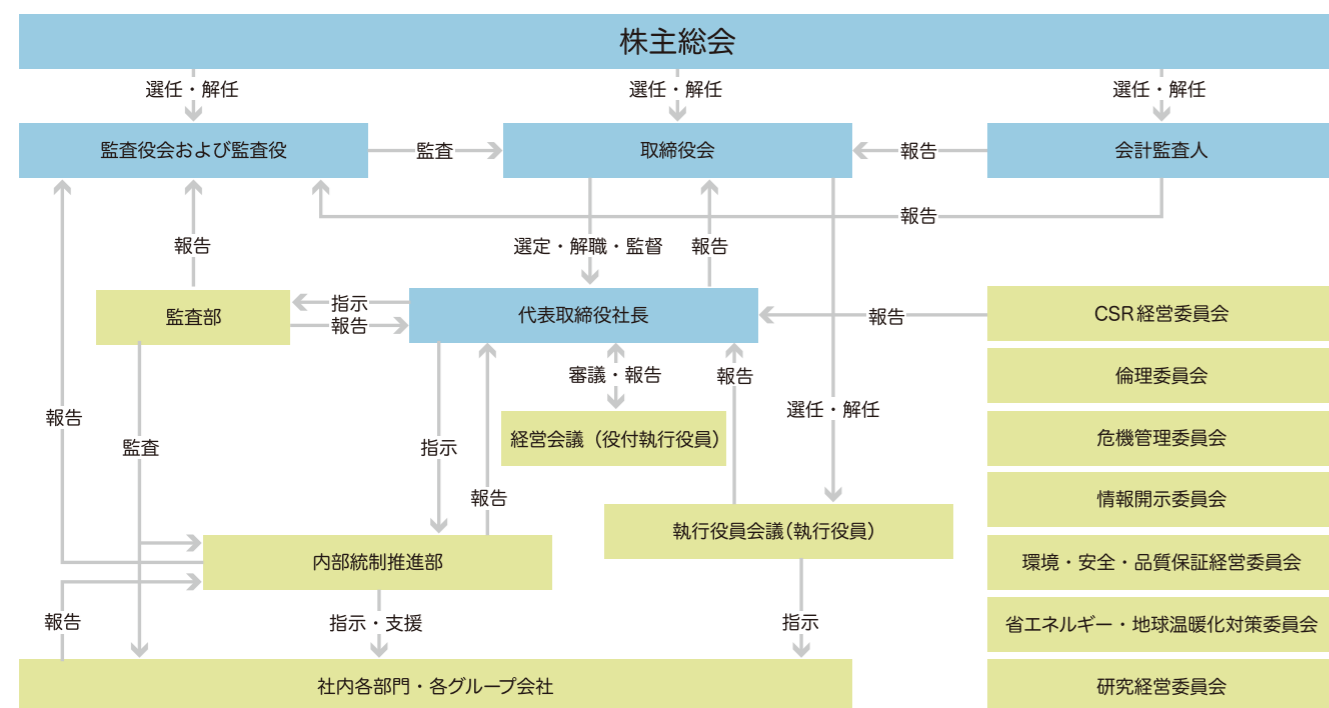
日本化薬グループは、社会から信頼される企業であるために、タイムリーかつ公正な情報開示やチェック機能強化による経営の透明性確保が重要な課題であると認識し、コーポレート・ガバナンス体制の拡充・強化に取り組んでいます。

コンプライアンスは事業活動の基盤であり、法令遵守・社会規範の遵守はもとより、社会からの要請に真摯に応えるべきものと考えています。そのため、研修やコンプライアンスアクションプラン作成、コンプライアンスアンケート、内部通報制度の運用などを行っています。

さらに、企業活動に伴うさまざまなリスクを適切に把握し、コントロールすることは極めて重要な課題と捉えています。そのため、TOP5リスクコントロール活動※の推進や危機管理マニュアル・BCPマニュアルの整備、BCP訓練などを実施しています。

※TOP5 リスクコントロール活動：国内外の組織ごとに、重要と思われるリスクを5つ抽出し、その対策を立案、実行する活動

内部統制システム概念図



海外におけるコンプライアンス活動

日本化薬グループでは売上の半分近くが海外グループ会社となり、従業員数はすでに海外が上回っています。特に中国ではグループ会社も多く、従業員数は1,000人近くになり、KAYAKU spiritやコンプライアンスの浸透は重要と捉えています。2017年度は中国にあるグループ会社の総経理と倫理担当者が集まり、初めて倫理担当者会議を開催しました。会議では各社のコンプライアンスへの取り組みや課題、今後の進め方等を議論しました。

また、化薬(上海)管理有限公司の法務担当と内部統制推進

部が協力して現地従業員へのコンプライアンス研修を6グループ会社で10回開催しました。その後380名の受講者へのアンケートを行い、次回以降の研修に活かしていきます。

今後も各国の現状を踏まえ、他部署との連携を深め、より効果的かつ効率的なグローバルコンプライアンス活動になるよう取り組んでいきます。



企業概要

会社概要 (2018年3月末現在)

会社名	日本化薬株式会社	電話番号	03-6731-5200(代)
設立	1916年(大正5年)6月5日	従業員数	単体1,845名 連結5,684名
資本金	149億3千2百万円	グループ会社	子会社36社 持分法適用会社4社
本社所在地	東京都千代田区丸の内二丁目1番1号	決算期	3月31日

主な事業内容

機能化学品	機能性材料、色素材料、触媒、偏光フィルム、光学部材	セイフティシステムズ	自動車安全部品
医薬	医療用医薬品、医療機器・医療材料、医薬原薬・中間体、診断薬、食品・食品添加物、食品品質保持剤	アグロ	殺虫剤、除草剤、殺菌剤、土壌くん蒸剤
		その他	不動産事業

財務関連数値 (2018年3月末現在)

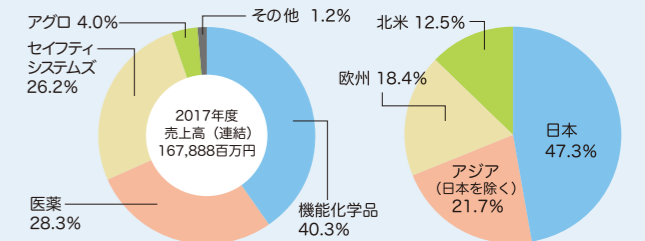
■ 関連数値	
売上高	1,678億8千8百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	154億7千2百万円
ROE	7.7%
研究開発費	120億5千6百万円
納税額(法人税等の支払額)	59億7百万円

■ 決算資料

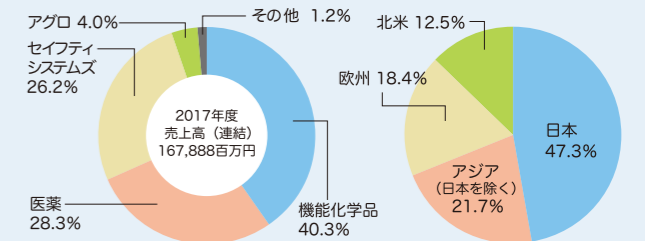
詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nipponkayaku.co.jp/ir/library/>

■ 事業別売上比率 (連結)



■ 地域別従業員比率



*従業員数は就業人員であり、臨時従業員を含んでいません *対象は日本化薬本体と連結子会社29社です



表紙写真について

タイトル ネイチャー
撮影場所 マレーシア センダヤン
撮影者 ノール サラヒダ マン



撮影者コメント

葉が散っていくのは美しくも悲しい感じがしますが、それが次の新たな芽生えにつながっていくのだと思います。